

平成27年度 全国農業青年クラブ連絡協議会 通常総会
議 事 録

【日時】 平成27年6月30日（火） 14:00～16:00

【場所】 国立オリンピック記念青少年総合センター 102研修室

【会議次第】

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞

4 議長選出、議事録署名人任命、書記任命

5 議 事

(1) 第1号議案

平成26年事業報告及び収支決算について
(平成26年度決算の監査報告)

(2) 第2号議案

役員の選出について

(3) 第3号議案

平成27年度事業計画及び収支予算について

(4) 第4号議案

会の運営その他について

(5) 第5号議案

規約改正について

6 閉 会

【会議出席者】

定 数	出 席 者	委 任	計	欠 席 者
5 4	3 9	1 2	5 1	3

【出席者名簿】※遅刻（欠席扱い）含む

北海道：大崎 真裕

〃：記虎 大樹

青 森：長峰 良孝

〃：乙部 暁

茨 城：海野 誠司

〃：菅谷 守文

栃 木：吉原 太一朗

〃：大嶋 健太

埼 玉：折原 透高

〃：森 聡志

千 葉：実川 恵子

〃：高山 猛

長 野：小澤 浩太

〃：平林 慎也

新 潟：小林 竜典

富 山：前田 真一郎

石 川：宮野 義隆

福 井：川村 鉄兵

愛 知：柴田 耕平

〃：浅田 裕亮

滋 賀：湯ノ口 絢也

〃：中井 栄吾

京 都：桂 幸光
大 阪：木下 健司
 " ：中谷 仁大
兵 庫：田中 一成
 " ：都倉 貴博
奈 良：乾 忠記
 " ：岩井 章人
島 根：西尾 和廣
 " ：浅津 良伊知
岡 山：豊福 祥旗
福 岡：野上 泰史
佐 賀：中島 大貴
 " ：宮原 和史
長 崎：尾上 雄也
 " ：荒木 政勝
熊 本：宮崎 修太
大 分：平山 祥幹
宮 崎：宝徳 崇寛
鹿児島：中尾 盛和
 " ：久木田 大和

全国農業青年クラブ連絡協議会役員

鈴木 啓之、安丸 千加、佐々木 貴裕、森安 晃司、岩瀬 和也、
会津 宏樹
他9役員

【委任者数】

12名

【欠席者数】

3名

【議事概要】

資格審査

総会等議事運営細則第3条に基づき、鈴木全協会長から資格審査員に、福井県 川村 鉄兵・新潟県 小林 竜典・熊本県 宮崎 修太を選任した。

資格審査員により、出席者35名、委任1名、欠席者3名で本会規約29条により過半数を満たすので本会議は成立する旨報告した。

1 開 会

斉藤全協理事（関東・埼玉）が、開会を宣言した。

2 鈴木会長挨拶 略

3 来賓祝辞

農林水産省経営局 及び 大日本農会 より激励の祝辞があった。

4 議長選出、議事録署名人任命、書記任命

鈴木全協会長から議長選出の方法について諮り、事務局一任の発言を受けて、議長に大阪府 木下 健司・埼玉県 折原 透高・青森県 長峰 良孝を選任した。

議長就任挨拶後、議事録署名人に北海道 大崎 真裕・愛知県 柴田 耕平をまた、書記に湯浅全協理事（女子・長野）、山崎全協理事（女子・愛知）をそれぞれ指名し、承認された。

5 議事

【第1号議案】

議長 長峰（青森県）

（1）第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算について

《報告》

全協副会長 安丸

I. 平成26年度活動報告

1. 各種事業報告

総会資料参照

2. 主催事業報告

総会資料参照

3. 会議開催および役員派遣・参加実績

ア. 理事会の開催

総会資料参照

イ. スカイプ会議の開催

総会資料参照

ウ. 執行部会等の開催

総会資料参照

エ. ブロック・県連派遣及び参加実績

総会資料参照

オ. 道府県別参加状況

総会資料参照

II. 平成26年度収支決算

全協事務局長 森安

1. 決算報告

総会資料参照

修正があります。収入の部「1. 会費」本年度予算額「2,160,000」円、増減「-20,000」円が記載漏れですので追記をお願いします。

全協監事 関

2. 監査報告

(別紙資料参照)

関全協監事より平成26年度事業報告、収支決算書につき監査の結果、全て適正かつ正確であった旨報告した。

《質疑》

石川県 宮野

決算報告の事業費の Feel A Project 開催費が16万円増加の理由を教えてください。

全協事務局長 森安

Feel A Project は今回3つ開催しまして、農婚の参加費が高額な設定のため、事業収入を見ていただきますと、参加費をそのまま全協の会計に入れ、飲食店への支払いをそこから支払いをしています。会議の部屋等も全協の予算から出しています。

会費を一旦全協の収入に入れ、全協から支払っている形になっているため、収入・支出ともにふくれている。

鹿児島県 久木田

支出の部の、全国青年農業者会議の予算と決算内において、全協からは各ブロックから1名人員を派遣してほしいとの要請でしたが、こちらは全協からの要請でよろしいですか？

全協会長 鈴木

ブロック理事は全協からの依頼です。

鹿児島県 久木田

ブロック理事以外で各ブロックから1名出してほしいとありましたが、それも全協からですか？

全協会長 鈴木

ブロックヘルプに関しては、次年度のブロック理事予定者に全国の雰囲気を見て馴染んでほしいということで、極力ヘルプというかたちで入ってくださいとお願いをしています。

鹿児島県 久木田

絶対的な要請というわけではないのですか？

九州ブロック理事からは1名派遣してほしいということで1名派遣して、予算も当初は見えていなかったため、補正予算で積立金を切り崩し、ブロックの予算から出しましたが、全協からの要請であれば全協の予算から出すのが筋ではないでしょうか。実費もしくは全協の支払い規則に則って支払いをしてほしいです。

今後も続くようならブロックで予算を立てるのは難しい状況なので、決算の段階で、ブロックヘルプの予算も見してほしいです。

全協会長 鈴木

現状は協力をいただいて、来るための予算は各ブロックで持ってもらっています。

各ブロックも予算が減少していると聞きます。すぐこの場でというわけではありませんが、全協でも一度検討させていただきます。

鹿児島県 久木田

もし予算立て出来ないのであれば、各ブロックから予算を集めて再配分してはどうか？

議長 長峰（青森県）

ブロックヘルプを派遣してもらう際は、予算を明確化してほしいということ。全協から出すのか、各ブロックに負担してもらうのかを全協で検討してください。

島根県 西尾

予算額と決算額で大きく違う部分について説明をお願いします。

議長 長峰（青森県）

具体的にどの項目についてでしょうか。

島根県 西尾

20万円以上大きく違うというのは私たちも不安なので、15万円以上変わった部分は説明をお願いします。

全協事務局長 森安

協賛金については、予定会社数と一軒あたりの金額が増えたためです。299,352 円増えています。

会議費で特に目立つ「会長会議費」240,000 円減については、全協役員の欠席者が多かったためと予算に余裕を作っており支出金額が減ったためです。

Feel A Project 開催費については、先ほど石川県の宮野会長から質問があった際に説明した通りになっています。

渉外活動費の国際活動助成費については、安丸副会長より説明がありましたが、4H の世界大会が韓国で開催され、参加費のみ予算から支出しました。参加者の旅費（交通費）は各自支払いです。また7月にタイから、日本4H の活動に関しての訪問があり、その際の相手方の飲食代を支払いました。受け入れた日本側の交通費および飲食代は各自支払いです。以上の内容で 328,481 円増となっています。

大分県 平山

収入の部の協賛金について、協賛企業を教えてください。

全協事務局長 森安

協賛企業は、全農、全中、ヤンマー、イセキ、家の光協会、バイエル、農文協、国際農業者交流教会です。金銭的な協賛をいただいたのは以上の企業です。

議長 長峰（青森県）

《採決》

挙手多数により、第1号議案は原案どおり承認されました。

【第2号議案】

議長 長峰（青森県）

(2) 第2号議案 役員の選出について

全協会長 鈴木

本会の役員は、本会規約第3章第15条及び役員選出に関する細則に準じて選出を行います。

選考委員会の報告と役員選考経過報告を、役員選考委員長の島根県 西尾 和廣さんよりお願いします。

選考委員長 西尾（島根県）

役員選考委員会の報告を行います。

役員選出に関する細則第2条により、選考委員会を平成27年4月16日に設けました。

その後、6月30日に選考委員会を開催し、役員を選考を行いました。その結果、次の方々を選考しました。

会 長	愛知県	鈴木 啓之
副会長	青森県	会津 宏樹
〃	佐賀県	岩瀬 和也
監 事	青森県	工藤 康記
〃	北海道	安丸 千加

ブロック理事については、各ブロック長より推薦をいただき、次の皆さんが選出されました。

北海道	北海道	泉澤 碧
東 北	青森県	工藤 秀平
関 東	長野県	殿倉 由紀子
北 陸	福井県	長橋 努
東 海	愛知県	山崎 理未
近 畿	滋賀県	武田 和樹
中四国	岡山県	三浦 正之
九 州	宮崎県	福富 貴裕

今年度、女子理事選出はありませんでした。

議長 長峰（青森県）

《採決》

挙手多数により、各候補者は承認されました。

新会長・新副会長は、執行部席に着席。

事務局については、役員選出に関する細則第8条により、総会の承認を得て会長が任命とありますので、新会長から任命をお願いします。

全協会長 鈴木

事務局について、次の4名を任命します。

事務局長	岡山県	森安 晃司
事務局次長	長野県	湯浅 わかな
〃	愛知県	倉橋 幸嗣
〃	滋賀県	大林 浩

【第3号議案】

議長 折原（埼玉県）

（3）第3号議案 平成27年度事業計画及び収支予算について

《説明》

全協会長 鈴木

I. 平成27年度活動方針

重点目標

総会資料参照

事業計画

1. 活動事業

総会資料参照

2. 各種会議の開催

総会資料参照

3. 広報推進事業

総会資料参照

4. 活動財源

総会資料参照

5. 世界4Hクラブとの連携強化

総会資料参照

6. 関係機関との連携

総会資料参照

7. 企業との連携

総会資料参照

全協事務局長 森安

II. 平成27年度収支予算

総会資料参照

なお、会計年度が4月1日から始まっており、すでに今日までの事業を実施し、かつ経費を支出しているのでご了承ください。

《質疑》

熊本県 宮崎

予算案の支出の部について、渉外活動費が18万円増えた詳細をお願いします。

熊本県が今年国際交流をするので、どのように使われるか知りたい。

全協事務局長 森安

今年は世界会議が一つ予定されているため、その際の参加費です。交通費は各自支払いです。

また近年、世界4Hの会議への出席を機に、国外から視察が増えています。その際に全協役員との交流をしたいという要望があり、先方の飲食代として使う予定です。

熊本県 宮崎

今度カナダと熊本県との交換留学があり、熊本県のクラブ員がカナダに行く際にサポートいただけるとクラブ員の負担も少なくなると思います。

鹿児島県 久木田

支出の部、全国農業青年交換大会の10万円について、まだ昨年度の決算が出ていない段階でこの予算を進めるのはいかがなものかと思います。

全協事務局長 森安

明日の会長会議で実行委員長より説明を行う予定にしていますが、全協として平成26年度の決算では10万円支出しており、収入の部の事業収入において「受取事務局費」として5万円入っています。今回、全協が事務局を受けた分は収入に入れてあります。残りの5万円に関しては明日説明があると思います。

鹿児島県 久木田

第55回の全国青年農業者会議への補助員の派遣については、予算が決まり次第派遣するという事によろしいですか。

全協事務局長 森安

鈴木会長からもありましたが、今年度は協賛金も強化していく予定にしています。収入を上げるには、会費を上げるか協賛金を増やすかの二択になりますが、これ以上会費を上げる予定は執行部としてはありませんので、協賛金を増やしていく中で、余裕が出来るようなら、一部負担なり全額負担なり頑張っていきたいと思っています。

鹿児島県 久木田

出来るのであれば全額予算立てをしてほしいと思います。その点というよりも、全協の雰囲気を知ってもらいたいということですが、昨年度宮崎県から行っているのは会長経験者です。全協を全く知らない1年目の方よりは、全協について知っていると思います。その際に受付の補助等をやりましたが、その仕事で経験をすることになったのか。必要ならば、九州各県はほとんど飛行機で来ますが、朝の1便で来るとわりと早く着き

ます。受付補助の人数が足りない部分については、1～2時間前に入れば、そのように人を回すことも出来ると思います。

新しく増やすというよりは、農者会は各県から多くの人があるので、早く来る人への事前の声かけや、全協の活動を一緒に執行・協力する各県会長メンバーから人を募るなど、足りない部分を補填する方法もいいと思います。

活動としては別の方法をとった方が良いのではないかと提案します。

全協会長 鈴木

前向きな提案ありがとうございます。

長野県 小澤

1つ提案です。

昨年度、全協での出会いをきっかけに、長野県のプロジェクト発表会に石川県の宮野会長や鈴木会長等をお呼びしました。4H や全協を通して他県の役職に就いている方をお呼びするのは初めての経験だったので、私たちはこのような場に来てみなさんと知り合えますが、長野県としてもそうですが、そうではないクラブ員は各県下に居ると思います。その人たちにリアルな全国との繋がりを実感してもらうためには、このような場に来るか、農者会等の全協のイベントに参加する手法しかないと思うので、もう一步踏み込んだリアル付き合い方をできる、きっかけ作りが可能な事業や予算の使い方をして欲しいと思います。

予算を見ると役員の旅費もあり、非常に厳しいのは分かっていますが、もっとリアルな付き合いが出来る様に一県の会長としては希望をしています。

私達も当然、他の方に来てもらうために、自分たちも声掛けをして他県同士が交流したり、プライベートな付き合いが出来たり、長野県も交換大会等を通じて実際に視察や遊びに行ったケースもありますので、そのような事が実現できる活動を希望します。

富山県 前田

1つ意見があります。

国際活動費を予算で組んでいるのは最近からだと思いますが、継続して活動していくのであれば予算・決算時に内容を細分化していただきたいと思います。

意見なので、執行部で検討してください。

福井県 川村

意見というより心配があります。

活動内容に海外が増え大変だとは思いますが、自費で行っている部分が多い中で、辛くて辞めるといふのも発生しかねないのかなと思います。同じ農業者ですし、仕事があつての活動です。通常の活動方針は昨年を踏まえて少し膨らませるのが普通ですが、海外が多くなるならば Feel A Project を止める等、縮小方向でもいいと思います。

滋賀県 中井

単協でも全協が何もしているのか知らない人は多いです。その中での、27年度のスローガンはとてもいいと思います。滋賀県としても積極的な活動をしていくので、魅力的な活動をお願いします。

議長 折原（埼玉県）

《採決》

挙手多数により、第3号議案は原案どおり承認されました。

【第4号議案】

議長 木下（大阪府）

(4) 第4号議案 会の運営その他について

《説明》

全協副会長 会津

1. 賦課金について

総会資料参照

2. 主催事業について

総会資料参照

3. 顧問参与の推戴について

総会資料参照

《質疑》

なし

議長 木下（大阪府）

《採決》

挙手多数により、第4号議案は原案どおり承認されました。

【第5号議案】

議長 木下（大阪府）

（5）第5号議案 規約改正について

《説明》

全協副会長 岩瀬

規約改正について

（別紙資料参照）

全国農業青年クラブ連絡協議会規約、第3章役員の第11条、第12条、および役員選出に関する細則第7条について、「女子」という部分を「女性」という記載に変更します。承認された場合、平成27年6月30日をもって一部改正施行として追加を行います。

《質疑》

鹿児島県 久木田

第3章第11条について、理事10名以内（内女子2名以内）となっていますが、括弧内と第12条の2）は表記自体を削除してもいいと思います。

第7条について2名となっていますが、元気な女性は何名いてもいいと思います。

議長 木下（大阪府）

消していのであれば、この場で採決をとってもいいかと思いますが、執行部いかがでしょう。

全協副会長 岩瀬

女性に関する記載の削除で採決をお願いします。

議長 木下（大阪府）

《採決》

挙手多数により、該当部分は削除し、第5号議案は承認された。

議長3名退任。

<議事終了>

6 閉 会

三浦全協理事（中四国・岡山）が閉会を宣言して閉会した。